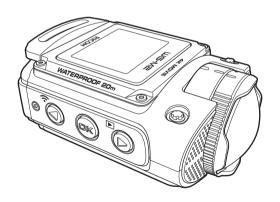
RICOH

デジタルカメラ

RICOH WG-M2

使用説明書





基礎知識 1 準備 2 撮影 3 再生 4 設定 5

付録 8

外部接続

カメラの正しい操作のために、ご使用前に 必ずこの使用説明書をご覧ください。

付属品一覧



充電式リチウムイオンバッテリー D-LI68



レンズプロテクター O-LP1631



充電用電源アダプター D-PA164



水中レンズプロテクター O-LP1632



USBケーブル I-USB157

スタートガイド 防水についての注意 保証書

- 出荷時には、レンズプロテクター O-LP1631が取り付けられています。
- 防水・防塵性能を維持するために、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。

1	WG-M2の基礎知識
2	準備 する
3	撮影する
4	再生/編集する
5	設定メニュー
6	通信端末 で操作する
7	外部機器に接続する
8	付録

WG-M2 の基礎知識	5
各部の名称	5
画像モニター画面表示	7
再生モードの画面表示	8
ボタン機能について	9
撮影モード時	
再生モード時	10
準備する	11
	11
レンズプロテクターの取り外しかた	
レンズプロテクターの取り付けかた	
バッテリーやメモリーカードをセットする …	
バッテリーを充電する	
電源をオン/オフにする	
電源をオンにするには	
電源をオフにするには	
初期設定をする	
言語設定	
日時設定	16
撮影する	17
撮影モードについて	17
静止画/動画を撮影する	18
静止画/水中静止画を撮影する	18
高速連写で静止画を撮影する	
動画/水中動画を撮影する	19

ノームフノハ新聞で販売する	
エンドレス動画を撮影する	2
ハイスピード動画を撮影する	2
=	_
再生/編集する	2′
静止画/動画を再生する	2 [.]
静止画を再生する	
動画を再生する	2
静止画/動画を消去する	2
静止画/動画をコピーする	
撮影した動画を編集する	2:
動画の1コマを静止画として保存す	
動画を分割する	
設定メニュー	
設定メニュー一覧	
設定メニュー一覧	20
撮影モード一覧	2
	2 2
■ 撮影モードー覧■ 撮影設定一覧	2l
□ 撮影モードー覧□ 撮影設定一覧⑪ 一般設定一覧撮影モード設定	
□ 撮影モードー覧□ 撮影設定一覧⑪ 一般設定一覧撮影モード設定撮影設定	
□ 撮影モードー覧	
□ 撮影モードー覧	
 □ 撮影モードー覧	
□ 撮影モードー覧	
□ 撮影モード一覧	
□ 撮影モード一覧	

静止画の記録サイズを設定する
動画の記録サイズを設定する
動画の画質を設定する
動画の手ぶれ補正を設定する
動画撮影時の風切音を低減する
一般設定
「一般設定」画面を表示する
サウンドを設定する
日時を変更する
表示言語を変更する
USB接続モードを設定する
Wi-Fiを設定する
画像モニターの明るさを調節する41
エコモードを設定する
オートパワーオフ機能を設定する42
設定をリセットする42
すべての静止画/動画を消去する43
フォーマットする43
バイブレーション機能を設定する44
認証マークを表示する44
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
通信端末で操作する45
通信端末と本機を接続する45
本機の準備45
通信端末の設定(Androidの場合)45
通信端末の設定(iOSの場合)46
Image Syncの画面表示47
通信端末から撮影する48
画像を閲覧する
国家で開発する
iiiiaye 3yiicの設定で支更する52

外部機器 に接続する	54
- パソコンと接続する	54
AV機器と接続する	55
付録	56
	56
困ったときは	57
メッセージ一覧	
主な仕様	62
索引	66
ご注意ください	68
取り扱い上の注意	
防水・防塵・耐衝撃性能についての注意	71
水中でお使いになる前の注意	
水中でご使用中の注意	
水中でお使いになった後の注意	
アフターサービスについて	74

本文中のイラストおよび画像モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

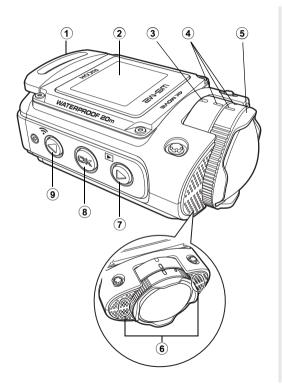
著作権について

本製品を使用して撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむ目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また著作権の目的となっている画像は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

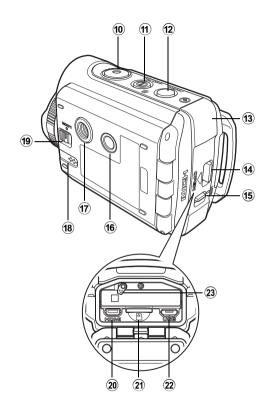
本機を使用するにあたって

- テレビ塔など強い電波や磁気を発生する施設の周囲や、 強い静電気が発生する場所では、記録データが消滅した り、撮影画像へのノイズ混入等、カメラが誤作動を起こ す場合があります。
- 画像モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高度な精密技術で作られています。99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素で点灯しないものや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記録される画像には影響ありません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

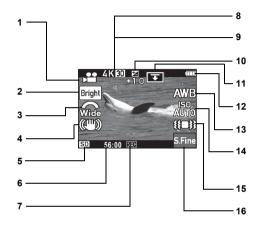


- ① ストラップ取り付け部
- ② 画像モニター
- ③ 電源ランプ
- ④ 取り付け指標
- ⑤ レンズプロテクター(回転式)
- ⑥ マイク
- ⑦ 再生ボタン/機能ボタン上
- ® OKボタン
- 9 Wi-Fiボタン/機能ボタン下



- ⑩ 動画ボタン/シャッターボタン
- ⑪ 電源ボタン/消去ボタン
- 12 MENUボタン
- ③ バッテリー/カードカバー
- 14 開閉レバー
- 15 ロックレバー
- 16 位置決め穴
- ⑰ 三脚ネジ穴
- 18 スピーカー
- 9 レンズプロテクターロックレバー
- 20 HDMI端子
- ② microSDカードスロット
- ② USB端子
- ② バッテリーロックレバー

画像モニター画面表示



- 1 撮影モード
- 2 エフェクト
- 3 画角
- 4 Movie SR
- 5 内蔵メモリー/メモリーカード表示
- 6 撮影可能時間/撮影可能枚数
- 7 録画中アイコン (録画中に点滅)
- 8 記録サイズ (動画)

- 13 ホワイトバランス 14 感度
- **15** バイブレーション

12 バッテリー残量表示

16 画質 (動画)

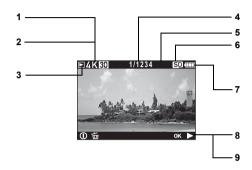
9 記録サイズ

11 カメラ姿勢

10 露出補正

⊗メモ

- 撮影モードによっては表示されない情報もあります。
- 一部のアイコンは、4秒間何もボタン操作をしないと消えます。 ボタンを押すと、再度全アイコンが表示されます。



- 1 記録サイズ (動画)
- 2 記録サイズ
- 3 再生モード表示
- 4 画像番号/総画像数
- 5 エンドレス動画再生時には四 を表示
- ⊚メモ
- 再生モード中は、「エコモード」(p.42) 機能は無効となります。

- 6 内蔵メモリー/メモリーカード表示
- 7 バッテリー残量表示
- 8 ガイド表示 (動画)
- 9 ガイド表示(静止画)

ボタン機能について

撮影モード時

- : ボタン操作(短押し)無効

ボタン	名称	設定メニュー表示中	撮影画面表示中	録画中
(10)	電源ボタン/消去ボタン	_	_	_
•	电源パタン/ 府云パタン		長押し:電源をオフにする	
(SIC)	OKボタン	選択を確定する	隠れているアイコンを表示 する	_
MENU	MENUボタン	設定を中止する	設定メニューを表示する	_
©	再生ボタン/機能ボタン上	メニューを切り替える	再生画面を表示する	_
(Wi-Fiボタン/機能ボタン下	メニューを切り替える		-
0	動画ボタン/シャッター ボタン	撮影画面を表示する	動画/静止画を撮る	録画を停止する

⊚メモ

•「エコモード」(p.42) を設定している場合、バッテリーの消耗を抑えるため、設定時間内に本機の操作がされないと、自動的に画像モニターが消灯します。 今 ボタンを押すことで、再点灯します。

再生モード時

ボタン	名称	名称 再生画面表示中 動画再生時		再生時
ハタン	- 4 例	丹土四山衣小中	再生中	一時停止中
(1)	電源ボタン/消去ボタン	消去する	-	_
•	电源パタン/ 府云パタン	長押し:電源をオフにする		
	OKボタン	動画再生を開始(静止画表 示中は無効)	一時停止する	再生を再開する
MENU	MENUボタン	「再生機能」画面を表示す る	再生を停止する	
	再生ボタン/機能ボタン上	前の画像を表示する	_	コマ戻しする
	円土パタン/ 成形パタンエ	別の画像で表示する	長押し:早戻しする	長押し:最初のコマに戻る
	Mar F: ギカン / 機能ギカンエ	次の画像を表示する	_	コマ送りする
	WI-FIバタン/ 成形パタント		長押し:早送り再生する	長押し:最後のコマに進む
0	動画ボタン/シャッター ボタン	撮影画面を表示する		

レンズプロテクターを取り付ける /取り外す

本製品には、二種類のレンズプロテクターが付属しています。 防水・防塵性能を維持するため、レンズプロテクターは、必ず 取り付けてお使いください。

レンズプロテクター O-LP1631 通常撮影に使用します。



水中レンズプロテクター O-LP1632

水中撮影に使用します。

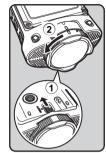


◎メモ

- レンズプロテクターは、通常撮影/水中撮影のそれぞれに適したものをお使いください。
- 水中撮影では、通常撮影時と比べて、画角が狭くなります。

レンズプロテクターの取り外しかた

4 本体底面にあるレンズプロテクターロックレバーを、矢印①の方向へ押しながら、レンズプロテクターのリングを矢印②の方向へ回転させます。

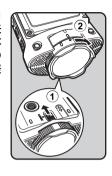


2 レンズプロテクター取り付け指標が直線に並んだところで、レンズプロテクターは取り外せます。



レンズプロテクターの取り付けかた

- 1 本体底面にあるレンズプロテクターロックレバーを、矢印①の方向へ押しながら、本機とレンズプロテクターの取り付け指標を合わせて差し込みます。
- 2 レンズプロテクターを、矢 印②の方向へ「カチッ」と 音がするまで回転させます。



❷注意

- ・ 寒い戸外(低温環境)から暖かい室内(高温環境)に入るなど急激に温度が変わると、レンズプロテクターの中に結露が生じることがあります。レンズプロテクターを取り外し、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取ってから、レンズプロテクターを取り付けてください。
- レンズプロテクターは硬いものに触れると傷が付く場合がありますので、カメラを持ち運ぶ際は別売のカメラケースOCC163などを使用してレンズプロテクターを保護してください。

また、レンズプロテクターが汚れた場合には、チリやホコリ をブロアーなどで吹き飛ばしてから柔らかい布で力を入れ ず軽く拭き取ってください。

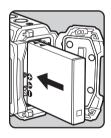
バッテリーやメモリーカードを セットする

1 ロックレバーを①の方向へ スライドさせて、ロックを解 除します。

開閉レバーを②の方向へス ライドさせ、バッテリーカ バーを開けます。



2 バッテリーのプラスとマイナスを確認し、バッテリーの側面を利用してバッテリーロックレバーを外側へ押しながら、バッテリーを正しく挿入します。



3 電源オフの状態で、メモ リーカードを矢印方向に microSDカードスロットの 奥までゆっくり挿入します。



4 バッテリー/カードカバーを閉じます。

バッテリー/カードカバーを「カチッ」と音がするまで閉じてください。

次にロックレバーを左側へ動かして、開閉レバーをロック します。

❷注意

- バッテリー/カードカバーを開閉するときは、防水パッキンが外れるおそれがありますので、カメラの前後方向に無理な力を加えないでください。防水パッキンが正しい位置から外れると、カメラの防水性能が発揮できなくなります。
- バッテリー/カードカバーを閉じるときは、ロックがしっかりされていないと、カメラ内部に水・砂・泥が入る原因となります。
- 充電式リチウムイオンバッテリー D-LI68が、このカメラの 専用バッテリーです。他のバッテリーを使用すると、カメラ が破損し作動しなくなることがあります。
- バッテリーは正しく入れてください。間違った向きに入れる と故障の原因になります。
- バッテリーを半年以上長期保存する場合は、充電用電源アダプターで30分程度充電し、本体から外した状態で保管してください。その後、半年から1年ごとに再充電してください。

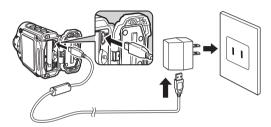
- また、高温になる場所は避け、できるだけ室温以下を保持できるような場所に保管してください。
- 長期間本体にバッテリーをセットしないと、日時の設定がリセットされることがあります。
- カメラを長時間連続で使用した場合、本体やバッテリーが熱くなっていることがありますので、ご注意ください。
- バッテリーやメモリーカードを交換する際は、カメラが完全 に乾いてから、濡れたり汚れたりしやすい場所を避け、濡れ た手をよく拭いてから行ってください。
- ・未使用または他のカメラやデジタル機器で使用したメモリーカードは、必ずこのカメラでフォーマット(初期化)してからで使用ください。フォーマットについては「フォーマットする」(p.43)をで覧ください。
- バッテリーやメモリーカードのセット/取り出しは、必ずカメラの電源を切った状態で行ってください。

⊚メモ

- メモリーカードは本製品には付属しておりませんので、市販品をお買い求めください。(スピードクラスが、クラス10以上のmicroSDカード、または蚤・■設定時は、UHS-I・クラス3のmicroSDXCカードをご使用ください。)
- メモリーカードを取り外すには、バッテリー/カードカバー を開け、指で軽く奥に押し込むと、カードが押し出されます ので、まっすぐ引き抜いてください。

バッテリーを充電する

はじめてご使用になるときや長時間使用しなかったときは、付属の充電用電源アダプター(D-PA164)を本機に接続して充電してください。



- 1 電源オフの状態で、USBケーブルを本機のUSB端子と充電用電源アダプターに接続します。
- 2 充電用電源アダプターのプラグをコンセントに差し込んで、充電します。

充電中は電源ランプが点滅します。 充電が完了すると、電源ランプが消灯します。

❷注意

- 付属の充電用電源アダプター (D-PA164) は、本機に接続してバッテリーを充電する以外には使用しないでください。接続先機器の破損や発熱の原因となります。
- 正しく充電しても使用できる時間が短くなったらバッテ リーの寿命です。新しいバッテリーと交換してください。

本機をコンセントに接続しても、電源ランプが点灯しない場合は、バッテリーの異常です。新しいバッテリーと交換してください。

⊘メモ

- 充電時間は、最大で約130分です(周囲の温度や充電状態によって異なります)。周囲の温度が0~40℃の範囲で充電してください。
- 使用環境温度が下がると、バッテリーの性能が低下します。 寒冷地で使用する場合は、予備のバッテリーを用意して衣服 の中で保温するなどしてご使用ください。なお、低温によっ て低下した電池の性能は、常温の環境で元に戻ります。
- 海外旅行など長期のお出かけ、寒冷地で撮影する場合や、大量に撮影する場合は、予備のバッテリーをご用意ください。

電源をオン/オフにする

電源をオンにするには

ボタンを長押しすると、電源がオンになります。はじめて電源を入れたときは、「Language/言語」画面が表示されます。(p.15)

電源をオフにするには

⑩ ボタンを長押しすると、電源がオフになります。

⊚メモ

• 「オートパワーオフ」(p.42) をオンにしている場合、3 分間 何もボタン操作をしないと、自動的に電源が切れます。

初期設定をする

ご購入後、はじめてお使いになる際には、初期設定をしてください。

言語設定

1 本機の電源をオンにします。「Language/言語」画面が表

示されます。



2 ⑤ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、言語を選択し、◎ ボタンを押します。

言語設定が確定後、「初期設定」画面が表示されます。



3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「設定完了」 を選択し、◎ ボタンを押します。

「日時設定」画面が表示されます。 引き続き、日付と時刻を設定します。 1 ◎ ボタンまたは ③ ボタン押して、日付の表示スタイルを選択し、◎ ボタンを押します。 「年月日」「日月日年」「日月日年」から選択します。

- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタン押して、「24h」(24時間表示) または「12h」(12時間表示) を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「年」を合わせ、◎ ボタンを押します。 手順1で設定した表示スタイルによって、設定順が異なります。
- 4 手順3と同様の手順で、月・日・時刻を設定します。 選択枠が「設定完了」に移動します。
- 5 ※ ボタンを押します。 初期設定が完了し、撮影画 面が表示されます。



❷注意

初期設定の途中ででボタンを押すと、それまで設定した内容がキャンセルされますが、撮影することはできます。この場合は、次回電源をオンにしたときに再度、初期設定を行う画面が表示されます。

回メモ

・ 確定した言語と日時を変更する場合は、「表示言語を変更する」(p.39)、「日時を変更する」(p.38) を参照してください。

撮影モードについて

本機には、以下の撮影モードが用意されています。設定メニューから撮影するシーンに合った動画または静止画の撮影 モードを選択してください。

撮影モードの設定方法については、「撮影モード設定」(p.29)を参照してください。

	撮影モード	説明
	静止画	静止画を撮影します。(p.18)
静止画	水中静止画	付属の水中レンズプロテクター (O-LP1632) を使用して、水 中での静止画を撮影します。 (p.18)
	高速連写	シャッターボタンを押している間、連続して静止画を撮影します。(p.18)

	撮影モード	説明
	動画	動画を撮影します。音声も同時 に記録されます。(p.19)
	水中動画	付属の水中レンズプロテクター (O-LP1632) を使用して、水 中での動画を撮影します。音声 も同時に記録されます。(p.19)
動画	タイムラプス動画	30/60/150倍速で、倍速動 画を撮影します。(p.19)
エンドレス動画	設定した記録時間ごとに動画 ファイルを作成しながら、手動 で録画を終了するまで動画撮影 し続けます。(p.20)	
	ハイスピード動画	高いフレームレート(120fps) で撮影した動画をスローモー ションで再生をします。音声も 同時に記録されます。(p.20)

被写体やシーンに応じた撮影モードを選び、静止画・動画を撮 影します。

⊘メモ

撮影

各撮影モードで、「エコモード」(p.42) に入り画像モニ ターが消灯した場合、®ボタンを押すと、撮影画面に戻り ます。

静止画/水中静止画を撮影する

水中静止画を撮影するときは、付属の水中レンズプロテクター (O-LP1632) を取り付けてください。(p.11)

「撮影モード」を「静止 画」または「水中静止画」 に設定します。(p.29) 撮影画面が表示され、回ま たは置が表示されます。



静止画撮影の場合

2 ⑥ ボタンを押すと、静止画を撮影します。

高速連写で静止画を撮影する

シャッターボタンを押している間、連続して静止画を撮影しま す(連続撮影10枚)。

「撮影モード」を「高速 連写 に設定します。 (p.29)

撮影画面が表示され、■が 表示されます。



2 ① ボタンを押すと、連写を開始します。 10枚連続撮影後、連写が停止します。

動画/水中動画を撮影する

水中動画を撮影するときは、付属の水中レンズプロテクター (O-LP1632) を取り付けてください。(p.11)

1 「撮影モード」を「動画」または「水中動画」に設定します。(p.29)

撮影画面が表示され、必または置が表示されます。

2 ③ ボタンを押すと、録画 を開始します。



動画撮影の場合

3 録画を終了するときは、もう一度 ⊙ ボタンを押します。

◎メモ

 動画は最大4GB、または最長25分まで連続して撮影できます。 メモリーカードがいっぱいになると撮影が終了します。

タイムラプス動画を撮影する

30/60/150倍速で、倍速動画を撮影します。

7 「撮影モード」を「タイムラブス動画」に設定し、 倍速を選択します。(p.29) 撮影画面が表示され、"響/「響/」「響が表示されます。

2 ⊚ ボタンを押すと、録画 を開始します。



3 録画を終了するときは、もう一度⊙ボタンを押します。

@注意

タイムラプス動画撮影時は、「オートパワーオフ」(p.42)機能は無効となります。

のメモ

- 一回の録画の最大時間は、30倍速で12時間、60倍速で24時間、150倍速で60時間となり、動画ファイルの再生時間は最大で24分になります。
- 「記録サイズ (動画)」 (p.35) は、 「蟹に固定されます。
- 音声の記録はできません。

エンドレス動画を撮影する

録画開始後、設定した記録時間(5/10/25分)ごとに動画ファイルを作成しながら、手動で録画を終了させるまで、継続して録画を行います。メモリーカードの容量がなくなったときは、古いファイルから順に動画が消去されます。

1 「撮影モード」を「エンドレス動画」に設定し、記録時間を選択します。(p.29)

撮影画面が表示され、電/電/電/電が表示されます。

2 ⊙ ボタンを押すと、録画 を開始します。



3 手動で録画を終了するときは、もう一度⊙ボタンを押します。

❷注意

- 内蔵メモリーには、エンドレス動画を記録できません。
- 撮影開始時に、設定した記録時間の2倍の撮影可能時間が残されている必要があります。

⊚メモ

- エンドレス動画は、「LOOP REC」フォルダーに保存されます。
- 「記録サイズ (動画)」 (p.35) の設定によって選択できる記録時間が異なります。詳しくは「撮影モードの機能制限」 (p.56) をご確認ください。
- 電池残量がなくなると、エンドレス動画撮影は自動的に終了 します。

ハイスピード動画を撮影する

高いフレームレート (120fps)で撮影した動画をスローモーション (1/4速度)で再生します。音声も同時に記録されます。

1 「撮影モード」を「ハイスピード動画」に設定します。(p.29)

撮影画面が表示され、霹が表示されます。

2 ⊙ ボタンを押すと、録画 を開始します。



3 録画を終了するときは、もう一度 ⊙ ボタンを押します。

⊚メモ

- 一回の録画の最大時間は4分になります。
- 「記録サイズ (動画)」 (p.35) は、 圏に固定されます。

静止画/動画を再生する

静止画を再生する

撮影画面で、◎ボタンを押します。

再生モードに切り替わり、最後に撮影した静止画または動 画が表示されます。

2 応ボタンまたは ◎ ボタ ンを押して、メモリー カードまたは内蔵メモ リーに保存された静止 画を選択して表示しま ਰਂ∝



ボタンを押すと、撮影画 面に戻ります。

の注意

• 再生モード中は、「エコモード」(p.42) 機能は無効となりま す。

∅メモ

メモリーカードまたは内蔵メモリーに静止画・動画が保存さ れていない場合は、画面に「画像がありません」と表示され ます。

動画を再生する

動画を再生します。動画再生時には、音声も同時に再生されま す。

- 撮影画面で、○ボタンを押します。 再生モードに切り替わり、最後に撮影した静止画または動 画が表示されます。
- 2 応 ボタンまたは ◎ ボタンを押して、メモリーカー ドまたは内蔵メモリーに保存された動画を選択し て表示します。
 - ボタンを押すと、撮影画面に戻ります。
- ∞ボタンを押します。 動画の再生が開始します。 動画再牛中は、画面に操作 ガイドが表示されます。

操作ガイド 1/1234



動画再牛中

再牛中にできる操作

一時停止
早戻し
早送り再生
再生停止

一時停止中にできる操作



一時停止中

◎ ボタンを押す:	再生を再開
◎ ボタンを押す:	コマ戻し
◎ ボタンを押す:	コマ送り
◎ ボタン長押し:	最初のコマに戻る
◎ ボタン長押し:	最後のコマに進む

❷注意

• 再生モード中は、「エコモード」(p.42) 機能は無効となります。

@メモ

- コマ戻しで戻るコマの位置は、30コマごとの先頭のコマになります。例えば、2~31コマ目からコマ戻しした場合は1コマ目に、32~61コマ目からは31コマ目に戻ります。
- 早戻しまたは早送り再生中は、音声は再生されません。
- 早送り再生中、早戻し中に ⑤ ボタンまたは ③ ボタンを離すと、通常の速度で再生が再開します。
- メモリーカードまたは内蔵メモリーに静止画・動画が保存されていない場合は、画面に「画像がありません」と表示されます。

静止画/動画を消去する

- **1** 再生モードに切り替えます。(p.21)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、消去する静止 画または動画を表示します。
- **3** ⑩ ボタンを押します。 消去画面が表示されます。



4 ○ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「消去」を選択し、◎ ボタンを押します。

画面に「消去中です」が点滅表示された後、静止画/動画 が消去されます。

静止画∕動画消去をキャンセルするには、「キャンセル」を 選択し、 ボタンを押します。 ○ ボタンを押しても、消去 をキャンセルできます。

❷注意

• 消去された静止画/動画は復元することができません。

静止画/動画をコピーする

内蔵メモリーに保存しているすべての静止画/動画をメモ リーカードにコピーします。静止画/動画をコピーする前に、 メモリーカードに充分な空き容量があることを確認してくだ さい。

- 再生モードに切り替えます。(p.21)
- 2 🗂 ボタンを押します。 「再牛機能」画面が表示され ます。
- **3** ⋒ ボタンまたは ◎ ボタ ンを押して、回を選択 し、啄ボタンを押しま す。



4 ⋒ボタンまたは ◎ボタ ンを押して、鳳を選択 し、@ボタンを押しま ਰਂ∝

すべての静止画/動画がメ モリーカードにコピーされ ます。



の注意

• メモリーカードをセットしていない場合は、「画像コピー」 機能を選択できません。

⊘メモ

内蔵メモリーに静止画・動画が保存されていない場合は、画 面に「画像がありません」と表示されます。

撮影した動画を編集する

撮影した動画の1コマを切り出して静止画として保存したり、 動画を分割したりすることができます。

@ XT

• 編集したエンドレス動画は、「LOOP REC | フォルダーに保 存されます。

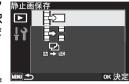
動画の1コマを静止画として保存する

- **7** 再生モードに切り替えます。(p.21)
- 2 🗅 ボタンまたは 🖾 ボタンを押して、編集する動画 を表示します。
- ◯ボタンを押します。 「再牛機能」画面が表示され ます。



- **4** ボタンまたは ボタンを押して、回 を選択し、 ☞ボタンを押します。

5 ◎ボタンまたは ◎ボタンを押して、┣□を選択し、◎ボタンを押します。
動画の再生が始まります。



6 静止画保存する位置で

7 ◎ ボタンまたは ③ ボタンを押して、静止画として保存するコマを選びます。



◎ ボタンを押す:	コマ戻し
◎ ボタンを押す:	コマ送り
◎ ボタン長押し:	最初のコマに戻る
◎ ボタン長押し:	最後のコマに進む

8 ボタンを押します。 選択したコマが静止画として保存されます。

⊚メモ

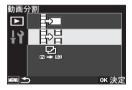
コマ戻しで戻るコマの位置は、30コマごとの先頭のコマになります。例えば、2~31コマ目からコマ戻しした場合は1コマ目に、32~61コマ目からは31コマ目に戻ります。

動画を分割する

- **1** 再生モードに切り替えます。(p.21)
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、編集する動画 を表示します。
- 3 ボタンを押します。 「再生機能」画面が表示されます。



- **4** ボタンまたは ボタンを押して、回 を選択し、 ◎ ボタンを押します。
- 5 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、時間を選択し、◎ ボタンを押します。
 動画の再生が始まります。



分割位置を選択する画面が表示されます。

7 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、分割するコマを選びます。



◎ ボタンを押す:	コマ戻し
◎ ボタンを押す:	コマ送り
◎ ボタン長押し:	最初のコマに戻る
◎ ボタン長押し:	最後のコマに進む

8 ∞ ボタンを押します。

指定位置で分割した動画がそれぞれ新しいファイル名で 保存され、元の動画は削除されます。

⊘メモ

- ・ 分割できるのは、2秒以上の動画です。
- 分割位置は、30 コマ単位(31、61、91・・・コマ目)での 選択になります。
- コマ戻しで戻るコマの位置は、30コマごとの先頭のコマになります。例えば、2~31コマ目からコマ戻しした場合は1コマ目に、32~61コマ目からは31コマ目に戻ります。

設定メニュー一覧

設定メニュー画面で設定できる項目とその内容を示します。

№ 撮影モード一覧

静止画/動画の撮影モードを設定します。

項目	内容	参照
静止画	静止画を撮影します。	p.18
水中静止画	水中で静止画を撮影するときに使います。水の青さを美しく撮影でき ます。	p.18
高速連写	シャッターボタンを押している間、連続して静止画を撮影します。	p.18
動画	動画を撮影します。	p.19
水中動画	水中で動画を撮影するときに使います。水の青さを美しく撮影できます。	p.19
タイムラプス動画	30/60/150倍速で、倍速動画を撮影します。	p.19
エンドレス動画	設定した記録時間ごとに動画ファイルを作成しながら、手動で録画を 終了するまで動画撮影し続けます。	p.20
ハイスピード動画	高いフレームレート (120fps)で撮影した動画をスローモーションで再生をします。	p.20

☑ 撮影設定一覧

静止画/動画撮影時の設定を行います。「撮影モード」によっては、一部の機能が設定できなかったり、設定できても動作に反映されない場合があります。詳しくは、「撮影モードの機能制限」(p.56)をご確認ください。

項目	内容	参照
エフェクト	色合いなどの画像仕上がりを変えて撮影します。	p.30
露出補正	撮影する画像全体の明るさを調整します。	p.31
ホワイトバランス	撮影時の光の状態に合わせて色を調整します。	p.31
測光方式	画面のどの部分で明るさを測り、露出を決めるのかを設定します。	p.32
感度	ISO感度を設定します。	p.32
画角	撮影画角を設定します。	p.33
カメラ姿勢	本機の取り付け状態による、撮影時のカメラの向きを設定します。	p.34
記録サイズ	静止画の記録サイズを設定します。	p.34
記録サイズ(動画)	動画の記録サイズ(画素数とフレームレートの組み合わせ)を設定します。	p.35
画質(動画)	動画の画質を設定します。	p.35
Movie SR	動画の手ぶれ補正を使うかどうかを設定します。	p.36
風切音低減	動画撮影時、風の音を低減して音声を録音するかどうかを設定します。	p.36

設定

11 一般設定一覧

カメラの一般的な設定を行います。

項目	内容	参照
サウンド	操作音・再生音の音量や、操作音・シャッター音を設定します。	p.37
日時設定	日付と時刻を設定します。	p.38
Language/言語	メニューやメッセージなどに表示される言語を設定します。	p.39
USB接続	USBケーブルで本機をパソコンに接続する方法を設定します。	p.39
Wi-Fi	Wi-Fi機能の有効/無効を設定します。また、Wi-Fiモードにおける通信情報の表示・リセットを行います。	p.40
LCDの明るさ	画像モニターの明るさを設定します。	p.41
エコモード	節電モードになるまでの時間を設定します。	p.42
オートパワーオフ 一定時間操作しないときに、自動的に電源が切れるようにするかどう かを設定します。 p.		p.42
リセット	本機の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。	p.42
全画像消去	保存されているすべての静止画/動画を消去します。	p.43
フォーマット	内蔵メモリー/メモリーカードをフォーマットします。	p.43
バイブレーション	バイブレーション機能を使うかどうかを設定します。	p.44
認証マーク	無線LANの認証マークを表示します。	p.44

静止画/動画の撮影モードを設定します。

- **1** 撮影画面で ボタンを押します。
 設定メニューが表示されます。
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタ ンを押して、 「撮影 モード」を選択し、 ボ タンを押します。

「撮影モード」画面が表示されます。

選択できる撮影モードについては、「撮影モード一覧」 (p.26) を参照してください。



3 ○ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、撮影モードを選択し、◎ ボタンを押します。

撮影画面に戻ります。 「タイムラブス動画」または 「エンドレス動画」を選択し た場合は、手順4へ進みま す。



4「タイムラブス動画」の場合は倍速を、「エンドレス動画」の場合は記録時間を選択し、◎ ボタンを押します。

撮影モード	アイコン	内容
		30倍速の動画を撮影します。
タイムラプス動画		60倍速の動画を撮影します。
		150倍速の動画を撮影します。
		記録時間を5分に設定します。
エンドレス動画		記録時間を10分に設定します。
		記録時間を25分に設定します。

⊗メモ

- 「撮影モード」の設定は、本機の電源をオフにしても現在の 設定内容が保存されます。
- 「エンドレス動画」の記録時間は、「記録サイズ(動画)」(p.35) の設定によって選択できる記録時間が異なります。詳しくは 「撮影モードの機能制限」(p.56) をご確認ください。

撮影設定

静止画/動画撮影のための機能を設定します。

「撮影設定」画面を表示する

- **1** 撮影画面で ボタンを押します。 設定メニューが表示されます。
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、 ◎ 「撮影設定」を選択し、 ◎ ボタンを押します。

「撮影設定」画面が表示され ます。

選択できる設定項目については、「撮 影 設 定 一 覧」 (p.27) を参照してください。



- 3 各項目の設定を行います。 各撮影設定の設定方法を参照してください。
- **4** ② ボタンを押します。 撮影画面に戻ります。

⊚メモ

- 「撮影モード」によっては、一部の機能が設定できなかったり、設定できても動作に反映されない場合があります。詳しくは、「撮影モードの機能制限」(p.56)をご確認ください。
- 設定の途中で ボタンを押すと、現在の設定のまま、ひと つ前の画面に戻ります。

• 「撮影設定」は、本機の電源をオフにしても現在の設定内容が保存されます。ただし、選択した「撮影モード」(p.26) によって設定内容が保存されないことがあります。

仕上がり効果を設定する

色合いなどの画像仕上がりを変えて撮影します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「エフェクト」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ボタンを押して、設定するエフェクトを選択し、 ボタンを押します。



Bright	鮮やか
Natural	ナチュラル
BW	モノトーン
SHADE	シェーディング
BB	銀残し
HARD	ハードモノクローム
Ot	ハイコントラスト

回メモ

「撮影モード」(p.26) が「静止画」・「水中静止画」・「高速連写」の場合は、(対やか)・(ゴーナチュラル)・(エノトーン)のみ選択できます。

露出を補正する

撮影する画像全体の明るさを調整します。意図的に露出をオーバー(明るく)やアンダー(暗く)にして撮影するときに利用します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- **2** ボタンまたは ボタンを押して、「露出補正」を 選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、補正量を選択し、◎ ボタンを押します。

明るくする場合は+側に、 暗くする場合は-側に設定 します。



露出補正の値は、- 2.0 EV~+2.0 EVの範囲を1/2 EV単位 で選択できます。

◎メモ

• 「撮影モード」(p.26) によっては、露出補正ができないこと があります。

ホワイトバランスを調整する

色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

- **1** 「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- **2** ボタンまたは ボタンを押して、「ホワイトバランス」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、設定するホワイトバランスを選択します。



AWB	オート	自動的に調整します。
*	屋外オート	日中の屋外で撮影するときに 設定します。
	マニュアル	手動で調整して撮影するとき に設定します。

設定を切り替えるたびに、選んだ色合いで画像モニターが 表示されます。

■ (マニュアル) を選択した場合は、手順4へ進みます。 それ以外を選択した場合は、手順6へ進みます。 4 ホワイトバランスの調整に用いる被写体(白紙など)にレンズを向け、 画面中央の枠の中に入れます。



- 5 ⑥ ボタンを押します。 ホワイトバランスが自動的に調整されます。
- 6 ⋒ボタンを押します。

@メモ

• 「撮影モード」(p.26) が「水中静止画」・「水中動画」の場合は、🕬 (オート) に固定され、変更できません。

測光方式を設定する

画面のどの部分で明るさを測り、露出を決めるのかを設定します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- **2** ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「測光方式」を 選択し、◎ ボタンを押します。

3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、測光方式を選択し、◎ ボタンを押します。



@	分割測光	画面内を分割して明るさを測 り、露出を決めます。
0	スポット測光	画面の中央だけの明るさを測り、露出を決めます。

@ XE

• 「撮影モード」(p.26) が「動画」・「水中動画」・「エンドレス動画」・「ハイスピード動画」で、スポット測光を選んだ場合、録画開始時の露出で固定されます。

感度を設定する

撮影する場所の明るさに応じて、ISO感度を設定します。

- **1** 「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「感度」を選択し、◎ ボタンを押します。

3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、感度を選択し、◎ ボタンを押します。



ISO AUTO	オート	最適な感度を自動的に設定します。(ISO感度200~1600)
ISO conchi	高感度オート	暗い場所でも、より明るく撮 影できるよう、自動的に設定 します。(ISO感度200~ 6400)
		ISO感度200~6400の間で固定値を設定します。感度が低い(数字が小さい)ほど、ノイズの少ない画像が得られますが、暗い場所ではシャッター速度が遅くなります。感度が高い(数字が大きい)ほど、暗い場所でもシャッター速度を速くできますが、画像にはノイズが増えます。

◎メモ

• 「撮影モード」(p.26) によって、選択できる機能が異なります。詳しくは「撮影モードの機能制限」(p.56) をご確認ください。

画角を設定する

撮影画角を設定します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「画角」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ○ボタンまたは ③ボタンを押して、画角を選択し、◎ボタンを押します。



1	ワイド(広角)	画角が広いと写る範囲が広く なります。
Research	ナロー(狭角)	画角が狭いと写る範囲が狭く なります。

のメモ

- 「撮影モード」(p.26) が「静止画」・「高速連写」・「ハイス ピード動画」の場合や、「記録サイズ (動画) 」(p.35) を優 に設定している場合は、総 (ワイド) に固定され、変更でき ません。
- 「撮影モード」(p.26) が「水中静止画」・「水中動画」の場合や、「Movie SR」(p.36) をオンにしている場合は、益(ナロー) に固定され、変更できません。

本機の取り付け状態による、撮影時のカメラの向きを設定しま す。

- 「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- 2 応 ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「カメラ姿勢」 を選択し、風ボタンを押します。
- **3** ボタンまたは ◎ ボタ ンを押して、カメラ姿勢 を選択し、風ボタンを押 します。

カメラ姿勢を設定する



	本機を正方向で撮影する場合に選択します。
	本機を180°回転して撮影する場合に選択します。
	本機を右向きに90°回転して撮影する場合に選択します。
	本機を左向きに90°回転して撮影する場合に選択します。

⊘メモ

「撮影モード」(p.26) や「記録サイズ(動画)」、「Movie SR」 の設定によって選択できる機能が異なります。詳しくは「撮 影モードの機能制限」(p.56) をご確認ください。

静止画の記録サイズを設定する

静止画の記録サイズを設定します。

- 「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- 2 応 ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「記録サイズ」 を選択し、®ボタンを押します。
- 応ボタンまたは ○ボタ ンを押して、記録サイズ を選択し、®ボタンを押 します。



記録サイズ	画素数
8x 43	3264 x 2448
&≃ [6:9]	3264 x1840
<u> </u>	2448 x 2448
8M 4:3	2592 x 1944
A.∞ 16:9	2592 x 1464

@メモ

「撮影モード」(p.26)が「水中静止画」・「高速連写」の場合 は、圏・圏のみ選択できます。

動画の記録サイズを設定する

動画の記録サイズ (画素数とフレームレートの組み合わせ) を 設定します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「記録サイズ (動画)」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ボタンまたは◎ボタンを押して、記録サイズを選択し、◎ボタンを押します。



記録サイズ	画素数	フレームレート
AIX 30	3840 x 2160	30 fps
1030 60	1920 x 1080	60 fps
1030	1920 x 1080	30 fps
720 120	1280 x 720	120 fps
7/20 60	1280 x 720	60 fps
720 [30]	1280 x 720	30 fps

@メモ

- 「撮影モード」(p.26) が「タイムラブス動画」の場合は 酇 に、「ハイスピード動画」の場合は쮛に固定され、変更できません。

動画の画質を設定する

動画の画質を設定します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- 2 ⑤ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「画質 (動画)」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ◎ ボタンを押して、画質を選択し、◎ ボタンを押します。



Fine	ファイン	標準的な画質で、より長時間の動画撮影ができます。
S.Fine	スーパーファイン	ファインよりも撮影時間 は短くなりますが、より 高画質な動画撮影ができ ます。

⊗メモ

• 「撮影モード」(p.26) が「動画」の場合のみ画質を選択できます。その他の動画の場合は、■に固定されます。

設定

動画の手ぶれ補正を設定する

動画撮影時の手ぶれ補正 (Movie SR) を設定します。

- **1** 「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「Movie SR」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、オン/オフを選択し、◎ ボタンを押して、カン/オフを選択し、◎ ボタンを押します。



(23)	Movie SRオフ	手ぶれ補正しません。
(CID)	Movie SRオン	自動で手ぶれ補正します。

⊗メモ

 「撮影モード」(p.26) が「水中動画」・「ハイスピード動画」 の場合や、「画角」(p.33) を益(ワイド)または「記録サイズ(動画)」を圏に設定している場合は、(♥♥)(オフ)に固定され、変更できません。

動画撮影時の風切音を低減する

動画撮影時の風切音を低減して録音します。

- **1**「撮影設定」画面を表示します。(p.30)
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「風切音低減」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ③ ボタ ンを押して、オン/オフ を選択し、◎ ボタンを押 します。



1	風切音低減オン	風切音を低減して録音しま す。
	風切音低減オフ	風切音を低減しません。

一般設定

カメラの一般的な設定を行います。

「一般設定」画面を表示する

- **1** 撮影画面で ボタンを押します。 設定メニューが表示されます。
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、 〒 「一般設定」を選択し、◎ ボタンを押します。

「一般設定」画面が表示されます。

選択できる設定項目について は、「一般 設 定 一覧」 (p.28) を参照してください。



- 3 各項目の設定を行います。 各一般設定の設定方法を参照してください。
- **4** ② ボタンを押します。 撮影画面に戻ります。

∅メモ

- 設定の途中で (ディタンを押すと、現在の設定のまま、ひと つ前の画面に戻ります。
- 「一般設定」は、本機の電源をオフにしても現在の設定内容が保存されます。ただし、「Wi-Fi」設定の「動作モード」

(p.40) は、有効に設定していても、電源を入れ直すと無効に戻ります。

サウンドを設定する

操作音・再生音の音量や、操作音・シャッター音を設定します。

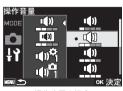
操作音量・再生音量を調節する

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「サウンド」を 選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「操作音量」または「再生音量」を選択し、◎ ボタンを押します。



4 ⊗ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、音量を選択し、◎ ボタンを押します。

音量を激または風にする と操作音・再生音は鳴りま せん。



操作音量の場合

定

操作音・シャッター音の種類を設定する

- **1** 「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「サウンド」を 選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ③ ボタンを押して、「操作音」 / 「シャッター音」を 選択し、◎ ボタンを押します。



4 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、音の種類を選択し、◎ ボタンを押します。

「1」「2」「オフ」から選択し ます。



日時を変更する

初期設定(p.15)で設定した日付と時刻を変更します。また、 画面に表示する日付の表示形式を設定します。

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「日時設定」 を 選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、日付の表示スタイルを選択し、 ◎ ボタンを押します。 「年/月/日」「月/日/年」「日/月/年」から選択します。



4 ○ ボタンまたは ③ ボタンを押して、「24h」 (24時間表示) または 「12h」(12時間表示) を選択し、◎ ボタンを押します。



手順3で設定した表示スタイルに従って、選択枠が下記の項目に移動します。

「年/月/日」の場合:西暦年 「月/日/年」の場合:月 「日/月/年」の場合:日 以下の操作手順は、「年/月/日」に設定した場合です。他の表示スタイルに設定した場合でも、操作方法は同様です。

5 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、西暦年を設定し、◎ ボタンを押します。



- 与順5と同様の手順で、月・日・時刻を設定します。 選択枠が「設定完了」に移動します。
- 7 ® ボタンを押します。

表示言語を変更する

初期設定 (p.15) で設定したメニューやメッセージなどに表示される言語を設定します。

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「Language/言語 | を選択し、◎ ボタンを押します。
- **3** ボタンまたは ボタンを押して、言語を選択し、 ボタンを押します。

USB接続モードを設定する

USBケーブルで本機をパソコンに接続する方法 (MSCまたは PTP) を設定します。

❷注意

- 必ずパソコンと接続する前に設定を行ってください。USB ケーブルで本機とパソコンが接続された状態では設定できません。
- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「USB接続」を 選択し、 ボタンを押します。
- 3 ⑤ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、接続方法を 選択し、◎ ボタンを押し ます。



USB MSC	MSC	パソコンに接続した本機を、記憶装置として接続します。 パソコンから画像ファイルの 読み取りやコピーを行うこと ができます。
USE PTP	PTP	接続した機器同士で、画像の転送を行うことができます。

Wi-Fi機能を有効/無効にする

本機はWi-Fi 機能を内蔵しており、無線LAN経由でスマートフォンやタブレットなどの通信端末と直接接続し、本機を操作したり画像を共有することができます。電源をオンにしたときは、Wi-Fi機能は無効になっています。以下の操作で有効に設定します。

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「Wi-Fi」を選択し、 ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ③ ボタンを押して、「動作モード」を選択し、◎ ボタンを押します。



4 ⑤ ボタンまたは ③ ボタンを押して、Wi-Fi機能の有効/無効を選択し、 ◎ ボタンを押します。



APP	Wi-Fi機能を無効にします。
٩	Wi-Fi機能を有効にします。

Wi-Fi機能を有効にした場合は、Wi-Fi接続待機画面が表示されます。

通信機器との接続方法については、「通信端末と本機を接続する」(p.45)を参照してください。

Wi-Fi接続が確立すると、撮影モードは自動で「動画」に切り替わります。

❷注意

- 航空機内など無線通信の使用が制限または禁止されている場所では、Wi-Fiを使用しないでください。
- Wi-Fi を使用するにあたっては、使用する国の法律を遵守してください。
- Wi-Fiの通信状態が接続中/画像転送中のときは、「オートパワーオフ」機能 (p.42) は無効になります。
- USB接続時は、Wi-Fi機能は無効になります。

- 撮影モードで ◎ を長押ししても、Wi-Fi機能を有効/無効にできます。
- Wi-Fi 機能を有効に設定しても、電源を入れ直すと無効に戻ります。

通信情報を表示する

Wi-Fi機能の通信情報 (SSID・パスワード) を表示します。

1 「一般設定」画面を表示します。(p.37)

5

設

定

- 3 ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「通信情報」を選択し、◎ ボタンを押します。



通信情報が表示されます。



通信情報をリセットする

Wi-Fi機能の通信情報 (SSID・パスワード) をリセットします。

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- 2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「Wi-Fi」を選択し、◎ ボタンを押します。

3 ○ ボタンまたは ○ ボタンを押して、「通信設定のリセット」を選択し、。
ボタンを押します。



4 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「リセット」を選択し、◎ ボタンを押します。
通信情報がリセットされま

đ٠,



画像モニターの明るさを調節する

画像モニターの明るさを5段階で設定します。

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「LCD の明る さ」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ③ ボタンを押して、画面の明るさを選択し、◎ ボタンを押します。



5

エコモードを設定する

一定時間操作しないときに、画像モニターの明るさが自動的に 暗くなるように設定することで、バッテリーの消耗を軽減しま す。

- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「エコモード」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタ ンを押して、エコモード に切り替わるまでの時間を選択し、◎ ボタンを 押します。



***	5秒間の無操作でエコモードになります。
<u>₹</u>	15秒間の無操作でエコモードになります。
<u></u>	1分間の無操作でエコモードになります。
SSP	エコモード機能をオフにします。

- 画像モニターが暗くなった場合は、※ボタンを押すと、元の明るさに戻ります。
- (5秒)に設定した場合、本機の電源をオンにした直後の み、15秒間の無操作でエコモードになります。

オートパワーオフ機能を設定する

一定時間(3分)操作しないときに、自動的に電源がオフになるように設定します。

- **7**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- 2 ボタンまたは ボタンを押して、「オートパワーオフ」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ボタンを押して、オン/オフを選択し、◎ ボタンを押します。



	3分間の無操作で電源を自動的にオフにします。
®	オートパワーオフ機能をオフにします。

❷注意

 動画撮影中・動画再生中・USB接続時は、オートパワーオフ 機能は無効になります。

設定をリセットする

本機の設定内容を工場出荷時の状態に戻します。ただし、「日時設定」・「Language/言語」は初期化されません。

1「一般設定」画面を表示します。(p.37)

2 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「リセット」を 選択し、◎ ボタンを押します。

リヤット

3 ○ ボタンまたは ○ ボタンを押して、「リセット」を選択し、◎ ボタンを押します。

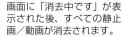


設定がリセットされます。

すべての静止画/動画を消去する

本機の内蔵メモリーに保存されているすべての静止画/動画を消去します。メモリーカードがセットされている場合は、メモリーカードに保存されているすべての静止画/動画を消去します。

- **1** 「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- 2 ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「全画像消去」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ボタンを押して、「全画像消去」を選択し、◎ ボタンを押します。





フォーマットする

内蔵メモリーとメモリーカードに保存されているすべての データを消去します。

❷注意

- メモリーカードのフォーマット中は、カードを取り出さないでください。カードが破損して使用できなくなることがあります。
- フォーマットを行うと、保護されている画像や、本機以外で 撮影したデータも消去されますのでご注意ください。
- パソコンなど本機以外の機器でフォーマットされたメモリーカードはそのままでは使用できません。必ず本機でフォーマットしてください。
- メモリーカードが挿入されていると、メモリーカードが フォーマットされます。内蔵メモリーのみをフォーマットす る場合は、必ずメモリーカードを抜いてから操作してください。
- **1**「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- 2 ボタンまたは ボタンを押して、「フォーマット」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ボタンまたは ボタンを押して、「フォーマット」を選択し、◎ ボタンを押します。

画面に「処理中です」が表示された後、すべてのデータが消去されます。



バイブレーション機能を設定する

動画の撮影開始時・撮影終了時や、Wi-Fiモードのオン/オフ切替時に、バイブレーション機能を使うかどうかを設定します。

- **1** 「一般設定」画面を表示します。(p.37)
- **2** ボタンまたは ③ ボタンを押して、「バイブレーション」を選択し、◎ ボタンを押します。
- 3 ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、オン/オフを選択し、◎ ボタンを押します。



920	バイブレーション機能をオフにします。
(I)=I)	バイブレーション機能をオンにします。

◎メモ

•「撮影モード」(p.26) が「静止画」・「水中静止画」・「高速連写」の場合は🗪 (オフ) に固定され、変更できません。

認証マークを表示する

電波法ならびに電気通信事業法に基づく基準適合マークを表示します。

1 「一般設定」画面を表示します。(p.37)

- **2** ◎ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、「認証マーク」 を選択し、◎ ボタンを押します。
- **3** ⑤ ボタンまたは ◎ ボタンを押して、ページを切り 替えます。

通信端末と本機を接続する

本機と通信端末をWi-Fiで直接接続し、専用アプリ「Image Sync」を使って以下の機能が利用できます。

リモート撮影	通信端末に本機のライブビュー画像を表示 し、通信端末を操作して露出設定や撮影を 行うことができます。
画像閲覧	本機のメモリーカードに保存されている画像を通信端末に表示し、画像を取り込むことができます。

Image SyncはiOSとAndroidに対応しています。Image Sync は、App StoreまたはGoogle Playからダウンロードしてください。対応OSなどの詳細は、ダウンロードサイトを参照してください。

タメモ

- 本書に掲載しているImage Syncの画面イラストは、実際の 画面と異なる場合があります。また、アプリのバージョン アップ等により画面構成などが変更されることがあります。
- 通信端末の操作については、お使いの機器の使用説明書等を 参照してください。

本機の準備

7 本機のWi-Fi機能を有効 にします。(p.40)

Wi-Fi 接続待機中画面が表示された後、Wi-Fi機能が有効になります。

撮影モードで ◎ を長押し しても、Wi-Fi機能を有効に できます。



通信端末の設定(Androidの場合)

- 1 通信端末で無線 LAN (Wi-Fi) 機能を有効に設定します。
- 2 通信端末でImage Syncを起動します。 通信端末に機種選択画面が表示されます。
- **3** [RICOH WG-M2] をタップ します。 通信端末に [SSID選択 | 画面が

表示されます。



4 「SSID一覧」で 「RICOH_XXXXX」をタップ します。

「パスワード入力」画面が表示されます。



5 パスワードを入力し、「接続」 をタップします。

通信端末と本機が接続され、 Image Syncの画面に画像一覧が 表示されます。



・パスワードの初期設定は、「一般設定」の「Wi-Fi」から「通信情報」を選択して確認できます。(p.40)

通信端末の設定(iOSの場合)

- 1 通信端末で無線 LAN (Wi-Fi) 機能を有効に設定します。
- 2 検出されたネットワークの一覧から 「RICOH_XXXXX」をタップします。
- 3 パスワードを入力し、「接続」 をタップします。 通信端末と本機がWi-Fiで接続さ

れます。



4 通信端末でImage Syncを起動します。 画像一覧が表示されます。

Image Syncの画面表示

画面を左右にフリックすると、動作モードが切り替わります。

アプリ画像一覧



カメラ画像一覧



カメラモード

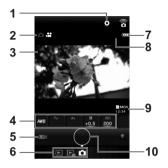


⊘メモ

- 画面下に表示されているアイコンをタップしても、動作モー ドを切り替えることができます。
- カメラモード画面左上の一たタップすると、静止画 モードと動画モードを切り替えることができます。

通信端末から撮影する

Image Syncの撮影画面では、カメラのライブビュー画像と撮影に関するボタンが表示されます。



- 1 設定 (p.52)
- 2 撮影モード
- 3 ライブビュー
- 4 ホワイトバランス/露出補正/ISO感度
- 5 ライブビューオン/オフ切り替え
- 6 動作モード切り替え
- 7 バッテリー残量
- 8 直前に撮影した画像のサムネイル(■時のみ) タップすると、カメラ画像一覧画面を表示します。
- 9 記録形式/撮影可能時間*
- 10 シャッターボタン
- * 静止画モードの場合は、撮影可能枚数が表示されます。

撮影のしかた

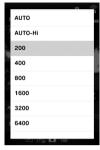
- 1 本機で基本的な設定を行います。(p.30)
- **2** Image Syncの撮影画面でライブビューを確認します。



3 必要に応じてImage Syncで 設定を変更します。



項目をタップし、一覧から値を選択します。



4 シャッターボタンをタップします。

❷注意

撮影された画像は、本機のメモリーカード内に保存されます。メモリーカードの空き容量が足りない場合は、撮影ができません。

画像を閲覧する

通信端末または本機内の画像を閲覧できます。



- 1 複数画像選択
- 2 アルバム切り替え (アプリ画像一覧のみ)
- 3 動作干一ド切り替え
- 4 設定 (p.52)

❷注意

- 動画の再生は、通信端末へ転送した上で行ってください。
- Android仕様の通信端末で動画を再生する場合は、PCM形式 の音源に対応した動画アプリを選択してご使用ください。 PCM形式の音源に対応していないアプリをご使用時は、音 の再生ができません。

画像をタップすると、画像と撮影情報が表示されます。



タッチ操作

左右フリック	前後の画像を切り替 えます。
ピンチアウト/ピンチイン	画像表示を拡大/縮 小します。

アルバムの切り替え

アプリ画像一覧画面で、アプリ内の画像を表示するかギャラ リー (またはカメラロール) の画像を表示するかを切り替えます。

1 ②をタップします。



2 アルバムを選択します。 選択した場所の画像が表示され ます。



1 ※をタップします。



2 選択する画像をタップします。

青のチェックマークが表示され ます。



3 いずれかの画像を長押しします。

4 動作を選択します。



⊚メモ

• 一覧表示/撮影情報表示のときにも対象の画像上で長押し すると、手順4の画面が表示され、動作が選択できます。

6

共有



「設定」画面が表示されます。



以下の設定が可能です。

記録設定	記録サイズと動画モード時のカメラ設 定*を変更します。
一般設定	通信設定/言語設定を変更します。

- * 動画の記録サイズの設定値により、選択できる項目が変わります。
- 2 通信設定や言語表示を変更するときは、「一般設定」をタップします。
- 3 設定する項目をタップします。



通信設定

パスワードと無線チャネルの変更が可能です。



情報表示



言語設定



4 設定が終わったら、**◆**をタップします。

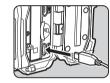
6

共有

パソコンと接続する

撮影した画像をパソコンに転送するために、付属のUSBケーブルで、本機とパソコンを接続します。

- **1** パソコンの電源をオンにします。
- 2 本機の電源をオフにします。
- 3 USBケーブルをカメラの USB端子に接続します。



4 USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

5 本機の電源をオンにします。

電源ランプが点灯し、本機がリムーバブルディスクとして パソコンに認識されます。

パソコンの画面に「WG-M2」のダイアログが表示された場合は、ダイアログ内の「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択してOKボタンをクリックします。

- 6 本機の画像をパソコンに保存します。
- 7 本機をパソコンから取り外します。

❷注意

画像の転送中に電池が消耗すると、画像データが壊れることがあります。本機をパソコンに接続するときはACアダプターキット(K-AC115J)(別売)のご使用をお勧めします。

⊚メモ

本機をパソコンに接続するときの転送モードは、「一般設定」の「USB接続」(p.39)で設定します。特に指定がない限り、「MSC」を選択した状態でパソコンと接続してください。

対象OS

Windows:

Windows 10 / Windows 8.1 (32bit / 64bit) / Windows 8 (32bit / 64bit) / Windows 7 (32bit / 64bit) / Windows Vista (32bit / 64bit)

Macintosh:

OS X 10.10 / 10.9 / 10.8 / 10.7 / 10.6

❷注意

- 対象 OS がプリインストールされたパソコンで、最新のバージョンにアップデートされているものに限ります。
- すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

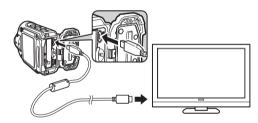
⊚メモ

 本機で撮影した動画をパソコンで再生するときは、 QuickTime が必要です。(Windows 10 / Windows 8.1 / Windows 8は、標準搭載の再生ソフトで再生可能)
 QuickTimeは下記アドレスからダウンロードできます。 http://www.apple.com/jp/quicktime/download/

AV機器と接続する

市販のHDMIケーブルを使用し、HDMI端子を備えた機器に接続します。

- **1** AV機器と本機の電源をオフにします。
- **2** HDMIケーブルを本機のHDMI端子に接続します。
- 3 HDMIケーブルのもう一方の端子を、AV機器のHDMI 端子に接続します。



4 AV機器と本機の電源をオンにします。 電源ランプが点灯し、AV機器に本機の情報が表示されます。

@注意

- AV機器に接続している間は、本機の画像モニターは表示されません。
- AV機器に接続して、螢の設定で動画撮影をする場合、録画中 は本機の画像モニターに情報が表示します。AV機器には表示 しません。

 AV機器と接続した場合、本機で音量調整はできません。AV 機器側で音量を調節してください。

⊗メモ

- 本機のHDMI端子はタイプD (Micro) です。ご使用の機器に合った市販のHDMIケーブルをご用意ください。
- で使用のAV機器の使用説明書をご確認の上、本機を接続する映像入力端子を選択してください。
- 長時間使用するときは、AC アダプターキット(K-AC115J) (別売)のご使用をお勧めします。

ท	
紀	

撮影モード機能	静止画	水中静止画	高速連写	動画	水中動画	タイムラプス 動画	エンドレス 動画	ハイスピード 動画
エフェクト	△*1	△*1	△*1	0	△*1	△*1	0	△*1
露出補正	0	0	0	0	0	0	0	0
ホワイトバランス	0	x *2	0	0	x *2	0	0	0
測光方式	0	0	0	0	0	0	0	0
感度	0	0	0	⊘ *3	×3	∆*3	⊘ *3	△*3
画角	× *4	x *5	x *4	△*6*7	x ^{*5}	△*7	△*6*7	× ^{*4}
カメラ姿勢	× *8	×*8	x *8	△*9	△*10	△*11	△*11*12	△*13
記録サイズ	0	△*14	△*14	_	_	_	_	_
記録サイズ(動画)	_	_	_	○*15	△*16	x *17	△*18	×*19
画質 (動画)	_	_	_	0	x *20	x *20	x *20	x *20
Movie SR	_	_	_	△*21	x *22	△*21	△*21	x *22
風切音低減	_	_	_	0	0	0	0	0

- *1 「鮮やか」「ナチュラル」「モノトーン」のみ設定可
- *2 2000 (オート) 固定
- *4 @ (ワイド) 固定
- 「記録サイズ (動画) | が墨の場合、 QQ (ワイド) 固定
- *7 「Movie SR」がオンの場合、 😂 (ナロー) 固定
- *8 ■固定
- *9 「記録サイズ (動画) | が蹙・쀟・磯の場合、または「Movie SR | がオン の場合、■・■のみ設定可
- *10 「記録サイズ (動画)」が

 「動画)」が

 「動の場合、

 ・■のみ設定可
- *11 「Movie SR | がオンの場合、■・■のみ設定可
- *12 「記録サイズ (動画) | が墨・쀟の場合、■·■のみ設定可

- *13 · ■のみ設定可
- *14 巻・舞のみ設定可
- *15 内蔵メモリー使用時は盛での撮影は不可
- *16 墨・躑は設定不可
- *17 響固定
- *18 ・ 「記録サイズ (動画) | が墨の場合、 (電 (5分) 固定
 - · 「記録サイズ (動画)」が鬱の場合、 (鑑 (10分) 固定
 - · 「記録サイズ (動画)」が響・響・響の場合、艦・艦 (25分) のみ設定可
- *19 骤固定
- *20 國固定
- (オフ) 固定
- *22 🕬 (オフ) 固定

困ったときは

現象	原因	対処方法
電源が入らない	バッテリーが正しく入っていない	バッテリーの挿入方向を確認してくださ い。
	バッテリーの残量がない	バッテリーを充電してください。
	パソコンに接続している	パソコンに接続しているときは、画像モニターは常にオフになります。
	テレビに接続している	テレビに接続しているときは、画像モニターはオフになります。 墨で撮影中は、テレビには何も表示されず、画像モニターに撮影画面が表示されます。
画像モニターに何も表示されない	オートパワーオフ機能が設定されている	① ボタンを長押しすると、電源がオンに なり、画像モニターが表示されます。
	エコモード(節電機能)が設定されている	節電機能が働いていると、一定時間操作しないときに、自動的に画像モニターが消灯します。◎ ボタンを押すことで再点灯します。 「一般設定」の「エコモード」で (オフ)に設定することで、節電機能が働かないようにすることもできます。(p.42)
画像モニターの表示が見にくい	画像モニターの明るさが暗く設定されている	「一般設定」の「LCDの明るさ」で、明る さを調整してください。(p.41)
シャッターが切れない	内蔵メモリーまたはメモリーカードに空き容量がない	空き容量のあるメモリーカードをセットするか、不要な画像を消去してください。 (p.12、p.22)
	書き込み中	書き込みが終了するまで待ってください。
パソコンと接続しても認識されない	転送モードが「PTP」になっている	「一般設定」の「USB接続」を墨(MSC) に設定してください。(p.39)

メッセージ一覧

撮影モード時

メッセージ	内容
カードが異常です	メモリーカードの異常で、撮影ができません。 パソコン上では画像を表示またはコピーできる場合もあります。
内蔵メモリーがフォーマットされていません	内蔵メモリーの内容が壊れています。内蔵メモリーをフォーマットしてください。(p.43)
カードがフォーマットされていません	フォーマットされていないメモリーカードがセットされているか、パソコンなどでフォーマットされたメモリーカードがセットされています。(p.43)
内蔵メモリーの空き容量がありません	ファイルを保存するときに、内蔵メモリーの空き容量がない場合に表示されます。
カードの空き容量がありません	メモリーカードに容量いっぱいの画像が保存されていて、これ以上画像を保存できません。 新しいメモリーカードをセットするか、不要な画像を消去してください。 (p.12、p.22)
フォルダーが作成できません	最大のフォルダー番号(999)で最大のファイル番号(9999)が使用されているため、画像を保存できません。 新しいメモリーカードをセットするか、メモリーカードまたは内蔵メモリーをフォーマットしてください。(p.43)
記録中です 処理中です	画像を保存中に、再生モードやメニュー画面に切り替えたときに表示されます。
圧縮に失敗しました	画像の圧縮に失敗しました。 記録サイズ・画質を変更して、もう一度撮影してください。
動画記録を中止します	動画撮影時にカメラ内部の温度上昇が限界を超えた場合に表示されます。
カメラが高温になりました 電源をオフします	カメラ内部の温度が上限を超えた場合に表示されます。
カードが入っていません	エンドレス動画撮影時に、メモリーカードが挿入されていない場合に表示されます。

メッセージ	内容
画像がありません	内蔵メモリー・メモリーカードに再生できる画像が保存されていません。
再生できません	本機では再生できない画像を再生しようとしています。 他社のカメラやパソコンでは表示できる場合があります。
記録中です 処理中です	画像を新規保存中に表示されます。
消去中です	画像を消去中に表示されます。
圧縮に失敗しました	画像の圧縮に失敗しました。 記録サイズ・画質を変更して、もう一度保存してください。
内蔵メモリーの空き容量がありません	ファイルを保存するときに、内蔵メモリーの空き容量がない場合に表示されます。
カードの空き容量がありません	メモリーカードに容量いっぱいの画像が保存されていて、これ以上画像を保存できません。 新しいメモリーカードをセットするか、不要な画像を消去してください。 (p.12、p.22)
フォルダーが作成できません	ファイルを保存するときに、DCFフォルダー仕様により記録できない場合に 表示されます。
処理できる画像がありません	画像ファイルが1つもない場合に表示されます。
この画像を処理できません	実行できないファイルの場合に表示されます。
カードが入っていません	画像コピーをするときに、メモリーカードが挿入されていない場合に表示されます。
カードの空き容量が足りません 画像をコピーできません	メモリーカードに容量いっぱいの画像が保存されていて、これ以上画像をコピーできません。 新しいメモリーカードをセットするか、不要な画像を消去してください。 (p.12、p.22)
カードが異常です	メモリーカードの異常で、再生ができません。 パソコン上では画像を表示またはコピーできる場合もあります。
内蔵メモリーがフォーマットされていません	内蔵メモリーの内容が壊れています。内蔵メモリーをフォーマットしてください。(p.43)

)	
什	
IJ	
ᇶ	
变胀	

メッセージ	内容
$T = KN / + = \sqrt{NKT} / (1) + HK$	フォーマットされていないメモリーカードがセットされているか、パソコンなどでフォーマットされたメモリーカードがセットされています。(p.43)
カメラが高温になりました 電源をオフします	カメラ内部の温度が上限を超えた場合に表示されます。
プロテクトされています	パソコン等でプロテクトされた画像を消去しようとした場合に表示されます。

型式	コンパクトタ	コンパクトタイプデジタルスチルカメラ				
有効画素数	約800万画素					
撮像素子	1/2.3型 CMOS	3				
	静止画					
記録画素数	動画	曼 (3840 x 2160 · 30 fps)、〒 (1920 x 1080 · 60 fps)、〒 (1920 x 1080 · 30 fps)、〒 (1280 x 720 · 120 fps)、〒 (1280 x 720 · 60 fps)、〒 (1280 x 720 · 30 fps)				
感度 (標準出力感度)	オート (200~	オート(200~1600)、高感度オート(200~6400)、マニュアル(ISO 200、400、800、1600、3200、6400)				
≡7¢3+++ +	静止画 JPEG(Exif2.3準拠)、DCF2.0準拠、PRINT Image Matching III対応					
記録方式	動画	MPEG-4 AVC / H.264 (MOV)、PCM方式・ステレオ音声付				
at of the	静止画	■(ファイン)固定、変更不可				
画質	動画	■ (ファイン)、■ (スーパーファイン) *撮影モード「動画」以外は■固定				
記録媒体	内蔵メモリー	(約68 MB)、microSD / microSDHC / microSDXCメモリーカード				

ホワイトバランス	オート、屋外オ	ート、マニュアル			
	焦点距離	1.6 mm(35ミリ判換算値:約14mm)			
	撮影範囲	20 cm~∞			
	明るさ	F2.0			
レンズ	レンズ構成	8群8枚(非球面レンズ6枚使用) *レンズプロテクター O-LP1631装着時			
	最大画角 (対角)	静止画 画角b (ワイド)設定時:約202° 画角c (ナロー)設定時:約150° 動画 画角b (ワイド)設定時:約204° 画角c (ナロー)設定時:約151° *レンズプロテクター O-LP1631装着時			
Movie SR (手ぶれ軽減)	動画	電子式(Movie SR) *動画モードで画角c (ナロー)設定時のみ使用可 *Movie SRがオンの時は画角が狭くなります。			
画像モニター	1.5型 約11.5万	ドットLCD			
再生機能	静止画再生、画·	象コピー、動画再生・編集(静止画保存、分割)			
露出制御	測光方式	分割測光、スポット測光			
路山削脚	世制御 露出補正 ±2 EV (1/2 EVステップで設定可能)				
撮影モード	静止画、水中静	止画、高速連写、動画、水中動画、タイムラプス動画、エンドレス動画、ハイスピード動画			
シャッター スピード	1/24000 - 1/4秒				
電源	リチウムイオン	バッテリー:D-Li68			
	撮影可能枚数 約450枚	撮影可能枚数はCIPA規格に準じた測定条件による目安であり、使用条件により変わります。(CIPA規格抜粋:画像モニター ON、23℃)			
電池寿命	再生時間 約160分(d・ Y 再生時)	時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。			
	動画撮影時間 約80分(d・ Y 設定時)	時間は当社の測定条件による目安であり、使用条件により変わります。			
外部インターフェ イス	USB2.0(マイクロB)、HDMI出力端子(タイプD)				
WireLessイン ターフェイス	規格:802.11 b/g/n、使用周波数:2.4 GHz帯、セキュリティ:WPA2				
防水・防塵性能	JIS防水保護等級8級、JIS防塵保護等級6級(IP68)準拠 水深20 m、連続2時間の水中撮影が可能				

耐衝撃性能	MIL-Standard 810F Method 516.5-Shockの測定方法に準じた、当社独自の基準(高さ:2 m、落下面:厚さ5 cm合板)での落下テストをクリア ・ 本製品をぶつけたり、落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能は保証しません。 ・ すべての条件で無破損・無故障を保証するものではありません。
外形·寸法	約57.4(幅)x 34.1(高)x 77.8(厚)mm (操作部材、突起部を除く) *レンズプロテクター O-LP1631装着時
質量 (重さ)	約136 g(電池、メモリーカード、レンズプロテクター O-LP1631を含む) 約114 g(電池、メモリーカード、レンズプロテクター O-LP1631を含ます)
主な付属品	充電式リチウムイオンバッテリー D-LI68、充電用電源アダプター D-PA164、USBケーブル I-USB157、レンズブロテクター O- LP1631、水中レンズブロテクター O-LP1632、スタートガイド、防水についての注意、保証書

撮影可能枚数と記録時間

静止画

記録サイズ	内蔵メモリー	メモリーカード (8 GB)
📇 (3264 x 2448)	38枚	4199枚
₿ (3264 x 1840)	46枚	5092枚
₩ (2448 x 2448)	46枚	5092枚
	53枚	5838枚
(2592 x 1464)	69枚	7479枚

[•] 撮影枚数は目安です。メモリーカードや被写体により実際の撮影枚数は異なることがあります。

動画

記録サイズ	内蔵メ	モリー	メモリーカード (8 GB)		
記録サイス	55m (スーパーファイン)	™ (ファイン)	55m (スーパーファイン)	™ (ファイン)	
	-	ı	10分19秒	17分6秒	
1920 x 1080 · 60 fps	12秒	18秒	24分9秒	35分55秒	
∰ (1920 x 1080 · 30 fps)	22秒	33秒	44分18秒	1時間4分18秒	
∰ (1280 x 720 · 120 fps)	14秒	21秒	28分4秒	41分31秒	
週 (1280 x 720 · 60 fps)	22秒	33秒	44分18秒	1時間4分18秒	
∰ (1280 x 720 · 30 fps)	36秒	52秒	1時間11分11秒	1時間42分14秒	

- この数値は、当社で設定した標準撮影条件によるもので、被写体、撮影状況、使用するメモリーカードなどにより変わります。
- 動画の連続記録可能時間・サイズは、1ファイルにつき最大25分、あるいは4 GBまでです。
- ・ 쮛(1280 x 720 · 120 fps) 設定時の記録可能時間は、1ファイルにつき最大4分までです。

索引

Α	あ	き	b
AV機器と接続する 55	アフターサービス 74	記録サイズ (静止画) 34	シャッターボタン6
	• •	記録サイズ (動画) 35	仕様 62
	U	記録時間65	初期化 43
Image Sync 45	一般設定37	••	初期設定15
Image Sync設定52	一般設定メニュー 28	け	
М	え	言語設定15,39	す
Macintosh 54	• •	ح	水中静止画 18
MENUボタン6	エコモード	こ 高速連写18	水中動画19
MENUボタン 6 Movie SR	閲覧(通信端末から) 49 エフェクト 30	同述理号	水中レンズ
(手ぶれ補正)	エフェクト		プロテクター11
MSC 39	エンドレス動画 20	ਣ	スポット測光32
WISC 39	エノトレ入動画 20	再生 (静止画)	t
0	お	再生 (動画) 21	静止画として保存
OKボタン5	オートパワーオフ42	再生ボタン 5	(動画)23
	音設定	再生モード	静止画を再生
P	音量調節	サウンドの設定 37	静止画を撮影18
PTP 39		撮影 18	設定メニュー
	か	撮影 (通信端末から) 48	設定リセット 42
Q	画角 33	撮影可能枚数	節電機能
QuickTime 54	画質 35	撮影設定	全消去
U	風切音低減	撮影設定メニュー 27	選択消去 22
•	画像コピー 23	撮影モード	ZJ//nZ 22
USB接続設定 39	画像モニターの明るさ 41	撮影モード設定	そ
W	画素数 34	撮影モードメニュー 26	測光方式
Wi-Fi 40. 45	カメラ姿勢 34	•	
Wi-Fiボタン5	感度 32		
Windows 54			

た	<i>i</i> Si
タイムラプス動画 19	フォーマット
つ 通信情報表示40	ほ
通信情報リセット 41	ボタン機能 9 ホワイトバランス 31
て 手ぶれ補正 36	ま
電源ボタン 6, 15	マニュアル (ホワイトバランス) 31
と 動画分割24	€
動画編集23	無線LAN 40, 45
動画ボタン 6 動画を再生 21	හි
動画を撮影 19	メモリーカード43 メモリーカードを
な。中華メモリ	セット12
内蔵メモリー43	b
に 日時設定16,38	リセット42
認証マーク	れ レンズプロテクター 11
	3
は ハイスピード動画 20	露出31
バイブレーション 44 パソコンと接続する 54	
バッテリーを充電 14	
バッテリーをセット 12	

ご注意ください

この製品の安全性については充分注意を払っておりますが、下記マークの内容については特に注意をしてお使いください。



このマークの内容を守らなかった場合、人が重大な傷害を受ける可能性があることを示すマークです。



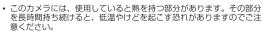
このマークの内容を守らなかった場合、人が軽傷または中程度の傷害を受けたり、物的損害の可能性があることを示すマークです。

本体について



- カメラの分解・改造などをしないでください。カメラ内部に高電圧部があり、感電の危険があります。
- 落下などにより、カメラ内部が露出したときは、絶対に露出部分に手をふれないでください。感電の危険があります。
- ストラップが首に巻き付くと危険です。小さなお子様がストラップを 首に掛けないようにご注意ください。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、 すぐに使用を中止し、パッテリーまたはACアダプターを取り外したう え、サービス窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感 電の原因となります。

⚠ 注意



- 万一液晶が破損した場合、ガラスの破片には十分ご注意ください。中 の液晶が皮膚や目に付いたり、口に入らないよう十分にご注意ください。
- お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じる ことがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診 察を受けてください。

充電用電源アダプターとACアダプター

- 充電用電源アダプターとACアダプターは、必ず専用品を指定の電源・電圧でご使用ください。専用品以外をご使用になったり、指定以外の電源・電圧でご使用になると、火災・感電・故障の原因になります。AC指定電圧は、100-240Vです。
- 分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となります。
- 使用中に煙が出ている・変なにおいがするなどの異常が発生した場合、 すぐに使用を中止し、当社お客様相談センター、またはお客様窓口に ご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、当社お客様相談センター、また はお客様窓口にご相談ください。そのまま使用すると、火災・感電の 原因となります。
- 使用中に雷が鳴り出したら、電源プラグをはずし、使用を中止してください。機器の破損、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグにほこりが付着している場合は、よくふいてください。火 災の原因となります。

注意

- USBケーブルやACコードの上に重いものを載せたり、落としたり、無理に曲げたりしてコードを傷めないでください。もしUSBケーブルやACコードが傷んだら、当社お客様相談センター、またはお客様窓口にご相談ください。
- コンセントに差し込んだまま、充電用電源アダプターやACアダプター の接続部をショートさせたり、さわったりしないでください。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ・強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- 充電用電源アダプターで充電式リチウムイオンバッテリー D-LI68 以外のバッテリーは充電しないでください。他のバッテリーを充電しようとすると、発熱や爆発、接続先機器の故障の原因となります。

バッテリーについて

⚠ 警告

- バッテリーは乳幼児の手の届かない所に保管してください。特に、口に含むと感電の恐れがありますのでご注意ください。
- バッテリーの液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 注意

- このカメラでは、決められたバッテリー以外は使用しないでください。 バッテリーの爆発、発火の原因となることがあります。
- バッテリーは分解しないでください。無理に分解をすると、爆発や液漏れの原因となります。
- 万一、カメラ内のパッテリーが発熱、発煙を起こしたときは、速やかにパッテリーを取り出してください。その際は、やけどに十分注意してください。
- バッテリーの「+」と「-」の接点に、針金やヘアピンなどの金属類が触れないようにご注意ください。
- バッテリーをショートさせたり、火の中へ入れないでください。爆発や発火の原因となります。
- バッテリーの液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害をおこす 恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。
- 発熱、発火、破裂の恐れがありますので、バッテリー使用の際は、下 記注意事項を必ずお守りください。
- 1. 専用の充電用アダプター以外では絶対に充電しないこと。
- 2. 火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしないこと。
- 3. 変形や、ショートさせたり分解・改造をしないこと。

カメラや付属品は乳幼児の手の届かない場所に



- カメラや付属品を、乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
- 1. 製品の落下や不意の動作により、傷害を受ける恐れがあります。
- 2. ストラップを首に巻き付け、窒息する恐れがあります。
- バッテリーやmicroSDカードなどの小さな付属品を飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

取り扱い上の注意

お使いになる前に

- 長時間使用しなかったときや、大切な撮影(結婚式、旅行など)の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正常に機能しているかを確認してください。万一、カメラや記録媒体(microSDカード)などの不具合により、撮影や再生、パソコン等への転送がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の保証はで容赦ください。
- このカメラはレンズ交換式ではありません。レンズの取り外しはできません。

バッテリー・充電用電源アダプターについて

- バッテリーをフル充電して保管すると、性能低下の原因になることがあります。特に高温下での保管は避けてください。
- バッテリーを長期間カメラに入れたままにしておくと、微少の電流が流れて過放電になり、バッテリー寿命を縮める原因となります。
- 充電は使用する当日か前日にすることをお勧めします。
- 本製品に付属している充電用電源アダプターは本製品専用です。他の 機器に接続してお使いにならないでください。

持ち運びとで使用の際のご注意

- 高温多湿の所は避けてください。特に車の中は高温になりますのでカメラを車内に放置しないでください。
- 破損や故障、また防水性能が損なわれる原因となりますので、強い振動・ショック・圧力などを加えないでください。オートバイ・車・船などの振動からは、クッションに包むなどして保護してください。万が一、強い振動・ショック・圧力などが加わってしまったら、当社のサービス窓口に点検にお出しください。
- カメラの使用温度範囲は-10~40℃です。
- 高温では液晶表示が黒くなることがありますが、常温に戻れば正常になります。
- 低温下では、液晶の表示応答速度が遅くなることもありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。

録

- 急激な温度変化を与えると、カメラの内外に結露し水滴が生じます。カ メラをバッグやビーール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り 出してください。
- ゴミや泥、砂、ほごり、水、有害ガス、塩分などがカメラの中に入ら ないようにで注意ください。故障の原因になります。雨や水滴などが 付いたときは、よく拭いて乾かしてください。
- 破損や故障の原因になりますので、画像モニターの表面を強く押さな いでください。
- カメラを腰のポケットに入れた状態で椅子などに座ると、カメラが変 形したり画像モニターが破損する恐れがありますのでご注意くださ 1,).
- 三脚使用時は、ネジの締め過ぎに十分で注意ください。

お手入れについて

- 汚れ落としに、シンナーやアルコール、ベンジンなどの有機溶剤は使 用しないでください。
- レンズのほごりは、きれいなレンズブラシで取り去ってください。ス プレー式のブロアーは、レンズを破損させるおそれがありますので、使 用しないでください。

保管について

- 防腐剤や有害薬品のある場所では保管しないでください。また、高温 多湿の場所での保管は、カビの原因となりますので、乾燥した風通し のよい場所に、カメラケースから出して保管してください。
- 静雷気や雷気ノイズの発生しやすい場所での使用や保管は避けてくだ。 さい。
 - 急激な温度変化や、結露が発生する場所、直射日光のあたる場所での 使用や保管は避けてください。
- ・高性能を保つため、1~2年ごとに定期点検にお出しいただくことをお 勧めします。

その他

- カメラを使用した直後に microSD カードを取り出すと、カードが熱く なっている場合があります。
- microSDカードへのアクセス中は、カードを取り出したり電源を切った りしないでください。データやカードの破損の原因となります。
- microSDカードは、曲げたり強い衝撃を与えないでください。また、水 に濡らしたり、高温になる場所に放置しないでください。

- microSD カードのフォーマット中は絶対にカードを取り出さないでく ださい。カードが破損して使用できなくなることがあります。
- microSDカードに保存したデータは、以下の条件で失われる場合があり ますのでで注意ください。消去されたデータについては、当社では一 切の責任を負いませんので、あらかじめで了承ください。
 - 1 使用者がmicroSDカードの取り扱いを誤ったとき
 - 2. microSDカードを静電気や電気ノイズのある場所に置いたとき
 - 3 長期間microSDカードを使用しなかったとき
- 4 microSD カードのアクセス中にカードを取り出したり、バッテリー を抜いたとき
- 長期間使用しない場合は、保存したデータが読めなくなることがあり ます。必要なデータは、パソコンなどへ定期的にバックアップを取る ようにしてください。
- microSDカードをご購入の際は、あらかじめ動作確認済みのものである かを当社ホームページでで確認いただくか、お客様相談センターにお 問い合わせください。
- 一部の書き込み速度の遅い microSD カードでは、カードに空き容量が あっても動画撮影時に途中で撮影が終了したり、撮影/再生時に動作 が遅くなる場合があります。
- 未使用品や他のカメラで使用したmicroSDカードは、必ずフォーマット してからご使用ください。
- フォーマットしたカードでも、市販の修復ソフトを使用すると、デー タを再び取り出せることがあります。 廃棄には microSD カード本体を 物理的に破壊し、譲渡の際は市販のデータ消去専用ソフトなどを使っ てmicroSDカード内のデータを完全に消去することをお勧めします。
- microSDカード内のデータはお客様の責任において管理してください。

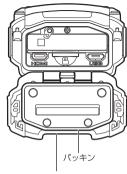
防水・防塵・耐衝撃性能について の注意

- このカメラはJIS防水保護等級8級、JIS防塵保護等級6級(IP68)準拠の防水・防塵性能を備えています。
- このカメラの耐衝撃性能は、MIL-Standard 810F Method 516.5-Shock の測定方法に準じた、当社独自の基準(高さ:2 m、落下面:厚さ5 cm合 板)での落下テストをクリアしています。
- 本製品の防水性能・耐衝撃性能については当社試験方法によるものであり、無破損・無故障を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落下させたりなどの衝撃を与えた場合、防水性能 は保証しません。
- 防水・防塵性能を維持するために、レンズプロテクターは、必ず取り付けてお使いください。

水中でお使いになる前の注意

水辺(海上・湖上・海辺・湖畔等)から離れた場所 で確認してください

バッテリー/カードカバーのパッキンにひび割れ、キズなどがないことを確認してください。



バッテリー/カードカバー

- バッテリー/カードカバーを閉じる前に、バッキンとその接触面に異物(ゴミ、ほこり、砂、髪の毛や糸くず、液体など)が付着していないことを確認してください。異物が付着している場合は繊維くすの出ない清潔な布で拭き取ってください。
- カチッと音がするまで、バッテリー/カードカバーをしっかり閉じてください。カバーが確実に閉まっていないと、カメラ内部に水が入り、故障の原因となります。

水辺に来たら注意してください

- 水辺(海上・湖上・海辺・湖畔等)でのバッテリー/カードカバーの 開け閉めや、濡れた手での開け閉めは避けてください。バッテリーや microSDカード交交換する際は、完全に乾いてから、濡れたり汚れたり いやすい場所を避け、濡れた手をよく拭いてから交換してください。
- このカメラは水中では沈みますので、必ずストラップを取り付け、使用する際は腕に巻いて落ちないように注意してください。
- このカメラは、防水性能を高めるために、レンズ正面に保護ガラスを配置しています。保護ガラスが汚れていたり、水滴が付いていると、撮影した画像に影響を与えますので、保護ガラスは常にきれいな状態を保つようにしてください。

水中でご使用中の注意

- 水深20 m以内の場所で使用してください。また、連続して水中で120分を超えて使用しないでください。
- 水中ではバッテリー/カードカバーの開け閉めをしないでください。
- 温泉・温水では使用しないでください。
- ・水中に勢いよく飛び込むなど、カメラに衝撃を与えないでください。カ バーが開いたり、防水性能を保てない場合があります。
- ・ 浜辺などでカメラを砂の上に置いたままにすると、カメラの使用温度を超えたり、スピーカーやマイクに砂が詰まることがあります。
- カメラに強い振動・ショック・圧力などが加わると、防水性能が損なわれる原因となります。もし強い振動・ショック・圧力が加わってしまった場合は、当社のサービス窓口に点検にお出しください。
- 日焼け止めやサンオイルが付着すると、カメラの表面が変色することがあります。万が一付着させてしまった場合は、速やかにぬるま湯で洗い流してください。
- 急激な温度変化を与えると、カメラ内外に結露し水滴が生じます。カメラをバックやビニール袋などに入れ、温度差を少なくしてから取り出してください。

水中でお使いになった後の注意

- カメラが水にぬれた状態でバッテリー/カードカバーを開けないでください。カメラがぬれているときは、繊維くずの出ない清潔な布で拭き取ってください。
- バッテリー/カードカバーを開くとき、カバーの内側表面に水滴がつくことがあります。水滴がついているときは、必ず拭き取ってください。
- カメラに砂などがついた状態で布で拭くと、表面が傷付く恐れがあります。バッテリー/カードカバーが確実に閉まっていることを確認してから、水道水を少し流しながら水洗いしてください。水洗い後には乾いたやわらかい布で水分を十分に拭き取ってください。
- 防水パッキンやパッキンの接触面にゴミや砂が付いたときは、よく拭き取ってからで使用ください。パッキンやパッキンの接触面に傷が付いていたり、へこんだり、パッキンがはがれると防水性能が損なわれます。このような場合は、当社のサービス窓口にご相談ください。
- 汚れのひどいときや海水がかかったときは、電源が切れていること、 バッテリー/カードカバーが確実に同まっていることを確認してから、 、水道水を少し流しながら水洗いするか、底の浅い洗面器などに真水をため、短時間(2~3分)でカメラをつけ置き洗いしてください。



- 石けん水・中性洗剤・アルコールなどでの洗浄は防水効果を損ないますので避けてください。
- カメラの防水性能を維持するために、1年に1度は防水パッキンの交換をお勧めします。パッキンの交換については、当社のサービス窓口にご相談ください。(有料)
- 本製品の付属品には防水性能はありません(水中レンズプロテクター O-LP1632を除く)。

無線LAN機能について

- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電磁波の影響を受けると、通信ができなくなることがあります。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると、受信障害の原因になったり、 テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線 LAN アクセスポイントが存在し、同じチャネルを使用していると正しく検索できない場合があります。
- データはお客様の責任において管理してください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更し、混信を回避してください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいは アマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社サービス窓口に お問い合わせください。

本製品は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合し、技適マークを画面に表示することができます。

認証マークの表示方法

「一般設定」の「認証マーク」で電波法ならびに電気通信事業法に基づく基準適合マークを表示できます。(p.44)

商標について

- microSDXC□ゴは、SD-3C.LLCの商標です。
- Microsoft、Windows、Windows VistaおよびPhotosynthは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、OS X、QuickTime、iPhoneおよびApp Storeは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Intel、Intel CoreはIntel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Wi-FiはWi-Fi Allianceの商標です。
- iOSの商標は、米国Ciscoのライヤンスに基づき使用されています。
- Facebookは、Facebook, Inc.の登録商標です。
- Twitterは、Twitter, Inc.の登録商標です。
- Tumblrは、Tumblr, Inc.の登録商標です。
- Google、Google Play、Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々における、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。
- 本製品は、お客様が個人使用または報酬を受けないその他の利用で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。
 - 1. AVC規格に従い動画をエンコードすること(以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます)
 - 2. 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされた AVC ビデオ、またはAVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。

http://www.mpegla.comをご参照ください。

• その他、記載されている全ての商標は、その所有者に帰属します。



アフターサービスについて

- 1. 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間無料修理致しますので、お買い上げ店か当社のサービスセンターまたは当社サービス窓口にお申し出ください。修理をお急ぎの場合は、当社のサービス窓口に直接お持ちください。修理品ご送付の際は、輸送中の衝撃に耐えられるようしっかり梱包し、発送や受け取りの記録が残る宅に便などをご利用ください。不良見本のサンプルや故障内容の正確なメモを添付していただけると原因分析に役立ちます。
- 2. 保証期間中 [ご購入後1 年間] は、保証書 [販売店印および購入年月日が記入されているもの] をご提示ください。 保証書がないと保証期間中でも修理が有料になります。なお、販売店または当社サービス窓口へお届けいただく諸費用はお客様にてご負担願います。また、販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましても、輸送方法によっては一部ご負担いただく場合があります。
- 3. 次の場合は、保証期間中でも無料修理の対象にはなりません。
 - 使用上の誤り(使用説明書記載以外の誤操作等)により 生じた故障。
 - 当社の指定するサービス機関以外で行われた修理・改造・分解による故障。
 - 火災・天災・地変等による故障。
 - 保管上の不備(高温多湿の場所、防虫剤や有害薬品のある場所での保管等)や手入れの不備(本体内部に砂・ホコリ・液体かぶり等)による故障。
 - 修理ご依頼の際に保証書のご提示、添付がない場合。
 - お買い上げ販売店名や購入日等の記載がない場合ならびに記載事項を訂正された場合。
- 4. 保証期間以降の修理は有料修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましてもお客様のご負担とさせていただきます。

- 5. 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後 5 年間を目安 に保有しております。従って本期間中は原則として修理を お受け致します。なお、期間以後であっても修理可能の場 合もありますので、当社サービス窓口にお問い合わせくだ さい。
- 6. 保証内容に関して、詳しくは保証書をご覧ください。

フォトスクール・写真クラブのご案内

http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/community/family/

ペンタックスリコーファミリークラブは、弊社製品をご愛用いただいている方 Pentax Ricoh に向けての、弊社が主催する写直クラブです。クラブ誌や会員公墓による写直 Family Club 年鑑の発行のほか、各種フォトスクールを開催しています。たくさんの会員特 典や楽しい企画であなたのフォトライフをバックアップします。詳しくは、

ホームページをご覧いただくか、ペンタックスリコーファミリークラブ事務局までお問い合わせください。

ペンタックスリコーファミリークラブ事務局

TEL 03-3348-2945 FAX 03-3345-8076

〒163-0690 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB(中地下1階) リコーイメージングスクエア新宿内 営業時間 10:30~18:30(火・土・日・祝日および弊社特別休業日を除く)

ショールーム・ギャラリーのご案内

http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/community/

リコーイメージングスクエア新宿(修理受付可) TEL 03-3348-2941 FAX 03-3345-8076

〒163-0690 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB(中地下1階) 営業時間 10:30~18:30 (毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

リコーイメージングスクエア銀座

TFI 03-3289-1521

東京都中央区銀座5-7-2 三愛ドリームセンター 9階

営業時間 11:00~19:00(毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

リコーイメージングスクエア大阪

TFI 06-6271-7996 (代)

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階 営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

ユーザー登録のお願い

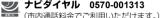
http://www.ricoh-imaging.com/registration/

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。 当社ホームページから登録が可能です。

本製品に関するお問い合わせ

http://www.ricoh-imaging.co.ip/japan/support/

お客様相談センター



ナビダイヤル 0570-001313

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0008 (代) 営業時間 9:00~17:30 (平日) 10:00~17:00 (土・日・祝日) (年末年始、ビル点棒日を除く)

修理受付

http://www.ricoh-imaging.co.ip/japan/support/repair.html

修理受付センター/ピックアップリペアサービス申し込み



ナビダイヤル 0570-001301

(市内通話料金でご利用いただけます。)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0014(代) 営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

※ ピックアップリペアサービスは、全国(離島など一部地域を除く)どこでも修理品梱包資材のお届け・修理品の引き取りから、修理完成品のお届け までを一括して提供するサービスです(全国一律料金)。インターネットからもお申し込みいただけます。 なお、弊社修理受け付け後のお問い合わせは、東京サービスセンターにて承ります。

修理受付窓口【宅配】【郵送】

TEL 03-3966-6121 FAX 03-3960-5158

東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオス Ⅱ ビル3階 リコーイメージング株式会社 東京サービスセンター内 営業時間 9:00~17:00 (十・日・祝日、弊社休業日を除く)

東京サービスセンター【窓口】

TEL 03-3960-5140 (代) FAX 03-3960-5147

東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオス Ⅱ ビル3階 ± 174-0041 営業時間 9:00~17:00 (十・日・祝日、弊社休業日を除く)

大阪サービスセンター【窓口】【宅配】【郵送】

TEL 06-6271-7996 (代) FAX 06-6271-3612

〒 542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階 営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

リコーイメージング株式会社

〒143-8555 東京都大田区中馬込1-3-6 (株) リコー大森事業所内 ☆什様および外観の一部を予告なく変更することがあります。